

# ナザレの家かとり



朝夕はだいぶ過ごしやすくなってきましたね!! でも日中はまだまだ熱中症に注意が必要です。さて、今回はいわがさきハウスの日常をお届けします。少し前の写真だと思いますが、夜桜でしょうか?

カラオケは日常的に行っています。好きな歌を大声で歌うのはストレス解消になりますね。

ナザレの家かとり 佐藤 陽



## 第6回 飯島'EYE

9月9日未明からの台風15号による甚大な被害が連日報道されておりますが、返田地区を含む市内全域におきましても大きな被害にあわれた方がたくさんおられることと存じます。心よりお見舞い申し上げます。

さて、当園に於きましても停電により灼熱の連夜を過ごすこととなり、改めて災害に対する備えの重要性を実感いたしました。東日本大震災以降、食料の備蓄や発電機・照明などの防災備品を整備していたものの、連日の停電に対しての備えが不十分だったことを痛感しております。

今回の災害で明らかになった施設の課題を整理し、有事の際には施設の機能を近隣の皆様にも有効に活用いただけるよう整備してまいりたいと思っております。

この度の災害におきまして、多くの方より必要物資のご支援を頂きました。この場をお借りし、心より厚く御礼申し上げます。

また、被害を受けた皆様が一日も早く元の生活を取り戻せることをお祈りいたします。

社会福祉法人 ロザリオの聖母会

さわら せい かぞくえん

### 佐原聖家族園

〒287-0027 千葉県香取市返田323-1

TEL 0478-50-7117

FAX 0478-50-7118

佐原聖家族園E-Mail : s-kazokuen@rosario.jp

ロザリオE-Mail : honbu@rosario.jp

ロザリオHomePage : <http://www.rosario.jp>

### 編集後記

9月に入りまだ暑さが続きますが、皆さんいかがお過ごしですか?先日愛車を洗ったのですが、とっても熱くて倒れそうでした…。皆さんも体調には気をつけて、水分補給はこまめに摂りましょう!

<寛川>

# フォト集

今月は8月31日に行った納涼祭の写真が収まりきれなかった  
ので、ぜひこちらをご覧ください！！



## 職員リ~トーク40

職員が自由に語る職員リレートーク。  
令和元年の5回目は…菱木亮汰調理員です。



佐原聖家族園調理員の菱木亮汰です。

生まれも育ちも香取市で、現在も香取市に住んでいます。

休日は、車が好きなので愛車でドライブに行ったり、家でペットの猫2匹、犬1匹とまったり過ごしています。動物が好きで、最近は猫カフェにハマっています。

佐原聖家族園には、早いもので入社して5年半が経ちました。入社当初は包丁も握ったこともなく、料理に関して何も分からないところからのスタートでしたが、今では包丁捌きもまともになってきたと思います。

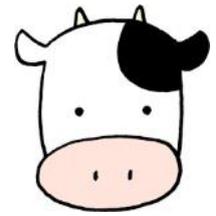
家では全くやりませんが・・・。

これからも美味しい料理を提供出来るように、日々成長していきたいと思っています。





# グループ外出



8月のグループ外出はBBQを行うため、成田ゆめ牧場に行きました。ご飯はお肉・野菜が盛り沢山のバーベキューセットで、各々のテーブルにあった鉄板にて肉を焼いて食べました。またご飯が早く食べ終わった方は牧場内を散歩して動物と触れ合ったり、ひまわりの迷路を体験しました。外はとても暑かったのですが、冷たい手作りアイスクリームや定番のコカ・コーラで暑さに負けないぐらいゆめ牧場で楽しんでいる様子が見られました。来年の夏も肉好きの皆さんと一緒にバーベキューを楽しみたいです。

グループ外出担当支援員 田谷和弘



# 食事会



8月7日（水）内職班で成田の道とん堀に行ってきました。晴天の中、成田までドライブを楽しみ、いざ到着してから自分でお好み焼きの生地を混ぜて頂き、職員が焼きお好み焼きが上手くひっくり返ると拍手をして喜んで下さり、今まで一番焼きがいがいいお好み焼きでした。目の前で出来たお好み焼きは一段と美味しく感じるのでしょうか、皆さんあっという間に完食されていました。お好み焼きは園ではなかなか食べることが出来ないのも、本当に美味しそうに召し上がっていて、出来たてのものを食べる喜びは、さらに食事の喜びを増してくれたのではないのでしょうか。普段園では出来ない食事を楽しむことで思い出に残る慰労会になりました。

来年も楽しみです。

内職班担当支援員 新井璃世



# 佐原聖家族園新聞

R1.9.13第126号発行

発行責任者：飯島広司

編集：宮内・藤原

實川・秋葉



## 納涼祭



8月31日、令和元年の最後の夏に佐原聖家族園では納涼祭が開催されました。前日に雨が降り一時は園庭での開催が危うかったですが、当日は素晴らしい天候の下で盛大に行なうことができました。祭りが始まると参加された方全員で食事をしたり、ちんどん屋やダンス部等の余興を見たりして楽しい一時を過ごせました。食事の時間では「おいしい」と頬張る姿、まだ食べたいと物足りなさそうにする姿など様々な表情を見せてくれました。テントでの鉄板焼きなど、夏まつりならでは場面も見られました。また、今年度のゲスト余興ではちんどん屋の方々を招待！ちんどん屋はご家族からも好評であり、記念撮影をしている方もいらっしゃいました。納涼祭にお越しいただいた皆様楽しんでいただけている様子を見ることができ、安堵と嬉しさの気持ちになりました。祭りの最後には、毎年恒例の打ち上げ花火。カウントダウンと打ち上げるタイミングがずれるハプニングがありましたが、例年よりも高く打ち上がり綺麗に夜空を彩ってくれました。

今年の納涼祭も、多くのボランティアの皆様にご協力をいただき開催することができました。職員一同、心より御礼申し上げます。

納涼祭担当支援員 篠崎優子

